

新築・リフォーム・建替え・二世帯・買い替え・売却をお考えの方へ
アメックスホームの日常がわかる社長の家づくり情報誌です。

8月号

～定期講習会～

皆様！こんにちは秋山です。

あつい！あつい！と言いながら、確実に秋に向かっていく感じですねー
しかし今年は各所で豪雨や台風の災害で被害に合われている地域もあり大変な夏でした。

災害にあわれた皆様には心からお見舞い申し上げます。

話しは変わりますが、2か月ごと大阪のはなきりん事務局へ勉強に出かけています。
最初の頃は参加人数も少なかったのですが、事務局のマンションの1室で開催してましたが、回数を重ねるごと増えて弁護士会館などの別会場で開催する様になりました。

今回は大阪中央公会堂で開催です。大阪北区中の島にあり、築なんと！100年の重要文化財の中ではなきりん勉強会ってすごくないですか？この団体（笑）。。。

夜のライトアップ
された中央公会堂
です →



なんの勉強かと言いますと生き残る
地元工務店になる為の意識と考え方を
変える勉強会だと感じてます。
最初はニュースレターを作成する
勉強会でしたが本質から変えないと
何も変わらないという事でグループ
ディスカッションや意見発表など
毎回いい冷や汗を掻いています（笑）

全国から約30名の経営者が集まり、笑いあり、涙ありの楽しい時間を共有できるのは本当に財産になります。今の課題は工務店として、人口減少や空き家問題、少子高齢化問題をどう考えていくかチーム（7名）に分かれて事業計画を考えています。チーム=会社という台本なので、役は王様、魔術師、官僚、まとめ役に分かれて王様の考えを叶え様と頑張る魔術師とそれを阻止しようとする官僚を最後はまとめ役が会社の方針に形つくる構図です。企業は社長がワンマン経営で無い限り、この役回りが存在するそうです。前にドラマで放送されていた

「陸王」も足袋でランニングシューズを完成させたい、こはぜ屋4代目社長を長男や係長が賛成して縫製のリーダーも協力するが、先代からの専務が大反対するも材料開発者や大手スポーツシューズメーカー来たシューヒッターの意見でシューズが完成していきやがて足袋屋がシューズメーカーとして認められていく様。。。な感じで、勉強してます。脳みそが動いてます（笑）

～尊敬する仲間の社長たち～

前ページの続きですが、大田麻美理事長が良く言う、私も好きな言葉で「最善を尽くして」「最悪に備える」まさしく、2020年オリンピック以後の日本の状態を考えた時、この言葉は大切になると感じます。大切なアメックスホームのファミリーを守る為に努力は惜しみたくないと大阪へ足が進みます。

ファミリーに「生涯において安心、安全、快適、健康」で暮らして頂く為に生き残らなきゃ！

そんな勉強会の中で、いろいろな経営者の社長を話しをするんですが、私より年下ですが、尊敬する社長がいます。静岡でご夫婦で工務店経営をされている、小林社長です。毎年1回、日本商工会が中小企業に経営力向上を目的としたビジネスの立ち上げに補助金を出してくれる申込みがあるのですが、私はと言いますと。。。

会社のホームページを改良して経営向上を目指す方向で申請をして採択されませんでした。

大田さんからは「お天道様はいつも見ているから。。。」ってビジネスありきではダメなんよ！



←この笑顔で言われるんです。

コノ写真！お昼休みに歩いていたら、後ろから颯爽と自転車で現れた大田理事長！あまりにカッコいいから写真撮影（笑）

秋山さんの地域が元気になるから、ビジネスだって自然に形になるんだって。。。

確かに。。。お恥ずかしい限りの話しです。

しかし、小林社長は地域のコミニティーの場、地域の皆さんが自立した考えを持てるセミナーを開催して地域が元気になれば自然にビジネスになり会社も向上していく地域貢献がまずは先のビジネスモデルで見事採択されました。「おめでとうございます。」



← 写真は発表している小林社長と奥様です。起業から苦労した悲しい時期それを影から支えてくれた奥様いつも前向きでポジティブな人と一緒にいると自分にもパワーが生まれてきます。

ここでいい話！

下ばかり見てネガティブな言葉を口にすると全身のパワーが抜けてしまうそうです。上を向いて大きな声でポジティブな言葉を口にするとパワーがみなぎるそうです。自分って天才ーって自分のいい所を自分で誉めて上げるのもすごーく前向きになりますよ！ご家族で朝、褒め合ってみてください。何か変わるかもです（笑）最初は恥ずかしいかもしれないけど。。。

～消費税 10%！パート1～

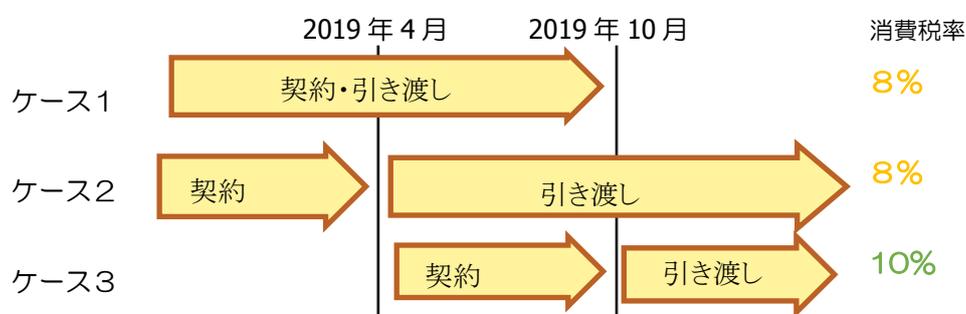
2019年10月には消費税の10%への引き上げが予定されています。

建物価格が2500万円とすると

8パーセントの消費税は200万円、10%の消費税は250万円・・・その差50万円

住宅の場合、契約時期と引き渡し時期の組み合わせによって税率が変わるのでご注意ください。

(下記表を参考にしてください。)



ただし、消費税増税後に「すまい給付金」の増額も決定しています。

すまい給付金とは、住宅を購入した人を対象に最大30万円給付する制度ですが、増税後は対象となる年収層が広がり、最大給付額も50万円になる予定です。

他にも、住宅ローンの控除が拡充される可能性もあります。

ローンを組む場合10～50万円のすまい給付金が支給されます。それによって8%と10%の消費税の差が少なくなります。

さらに、現在、量産ハウスメーカーや大手パワーが増税前に契約をせかしていますが、消費税が5%から8%へ増税したときは、職人の取り合い、工期の遅れ、施工品質低下などのトラブルが頻発しました。職人が造らない会社もありました（外国人など。。。）

消費税前に建てた方がお得なのか？損なのか？

「新築・リフォーム 増税前に急いではいけない6つの理由」セミナーを予定しております。詳細が決まり次第お知らせ致します。

目先の増税に慌てることなく

大きな買い物なので、じっくりご検討ください。

ブルーベリー美味しかった！

西村のつぶやき

私の娘が嫁いだ先には、ブルーベリー畑があります。
毎年、娘のお友達・知人だけにお声を掛けて、
ブルーベリー狩りを土日だけ開催しています。

7月の中旬～8月上旬までです。
孫がまだ小さいので、ジイジもバアバもお子守で駆け出されます。

無農薬で育てているので、摘みながらお口にパクリ！
美味しさにひかれ、もう一口パクリ！

“ママーこんなに大きなのがあるよ”
小さな子供たちの驚きの声で、いつもは静かな畑が賑わいます。

大人の方達は、“ここのブルーベリーは甘い”と
子供に負けず、お口にパクリ！（笑）

畑の外には、収穫を待つプルーンの木があり
そこにハンモックやロープを張り、
ブルーベリー狩りに飽きた子供たちはそこで遊びます。
《今年は小4の男の子がロープを渡り切りました！》

畑を通り抜ける風は心地よく、
都会から来られた方達は張られているテントの下で思わず“癒される～～”の連発



田舎暮らしの私でも畑の中は快く
自然でいたい。
自然と共に暮らしていきたい。
そう実感しました。

そして、今年のブルーベリーも
美味しかった！

ブルーベリー狩りに来られた方より
後日こんな写真が送られてきました。
嬉しいです。



イベントスケジュール

お金の学校 伊那校 開校！決定！

大変、お待たせしました。お金の勉強に来てください。お金を育ててください。

全8講座をお金のスペシャリストの講師がレクチャーします。

先行開催した地域での反響はもの凄いです。将来を見つめて老後を安心して生活ができる様に自ら勉強してみませんか？分かり易くお金の事を教えてください。

定員は15名のみです。早い順です。8,400円でこんな勉強は絶対にできません。！

詳細を読んで今すぐにお申込みください。

いろいろな選択肢を考える

オーナー様が見せてくれる見学会 辰野町

先月に完成見学会として予定していましたが、オーナー様の意向で実際に住まわれた後に見学して頂いてくださいとの方が役に立つと思いますとお言葉頂きました。オーナーとのスケジュール調整が必要ですが、見学希望の候補日時を3候補位をご連絡ください。調整してご連絡差し上げます。

9月24日お引き渡し予定なので、10月以降の土、日限定でお願いします。

実際に住まわれるオーナーに質問されるのも参考になると思います。

子供と一緒に私も成長♪

向山家は7月にカブトムシを飼うことにしました。
そのきっかけをくれたのは、敷地内に住んでいる義理のお父さんです。



夜8時ピンポンとなり、インターホン越しから「おーい！いるか〜？」
私はお父さんから家庭菜園のお届け物！と思い急いで玄関へ行きました。
頭にはヘッドライトをつけたお父さんが立っていて、お野菜を受け取ろうとしたら、お父さんの手にはお野菜ではなく虫かご、、、目の前に出されたのは手のひらサイズの虫かごに大量のカブトムシが、、、思わず玄関の扉を閉めてしまいました（笑）私は大が付くほどの虫嫌い！カブトムシなんて気持ち悪くて、、、虫なんて寒気がするほど嫌いなんです。この世に存在してほしい生き物です。

子供達が「じいじ〜」ともう一度玄関を開け、何を持ってきたの？「カブトムシいるか？」
「いる！」と答える子供達。えええ!!私に似て虫も触れないのにカブトムシを飼いたいだと!？
私は反対！とりあえず、飼うなら明日もらいに行きますと帰ってもらいました。

家族会議開始♪

カブトムシを飼うなら世話は自分でする事。エサも毎日取り換える。
お盆を過ぎたら山に返してあげる事。これを条件に飼うことが決まりました。
生き物を飼う大切さ、生き物はいつか死んでしまうこと、色々学んでほしいこともあるので虫嫌いの私も仕方なくカブトムシを飼育することにしました。

段ボールへお引っ越ししていた15匹のカブトムシ、、、大量すぎて気持ち悪いです。
いざ飼うと決めたものの誰も触れない、、、主人が不在だったため子供達に飼うんだから自分でカブトムシを掴めないと飼えないよ！自分の虫かごへのお引っ越しはできるのか。
15匹もいたため掴むのも怖い、飛んできたらどうしよう、、、何度か段ボールに手を入れるけどカブトムシが動いた時に逃げる私（笑）ブーンって音をたてたら「キャー!!!」と逃げる私と子供達（笑）長男がじいじを呼びに行きましたが、タイミング悪く不在。
考えた長男はご近所で作業してた大工さんを連れてきました。
無事、大工さんのおかげでカブトムシのお引っ越しは終了！大工さんもこんなにカブトムシがいるとは思わず、20年ぶりに触ったよ！と言っていました。

夜は外の涼しい所に虫かごを置いてあります。
朝起きるとカブトムシの虫かごに別のカブトムシが寄ってきます。これには私もびっくりしました。オスしか飼っていませんでしたが、自然とメスが朝になると虫かごの近くにいたので、メスも子供達が飼うと言いだし虫かごへ。どんどん増えるカブトムシ。

毎日、エサやりをしカブトムシに愛着がわいた次男。保育園へ毎日連れて行きました。
この時期になると、保育園児はプールバックを片手に虫かごを持っている男の子が多いです。
なぜか、お兄ちゃんと同じがいい妹も虫かごに小さなカブトムシを入れて私の〜♪と嬉しそうに保育園にカブトムシを連れて行きます。お兄ちゃんと同じことをする、同じ物を持たないと気がすみません。保育園のお友達に掴み方教わったのか、次男はカブトムシを掴めるようになりました。
私もチャレンジ！木の棒でカブトムシのお引っ越しはできるものの触るのはちょっと、、、。
なんて毎日のカブトムシの世話をしている間に、カブトムシも可愛く見えてきました。
虫かごのお掃除を何度もする間に、掴むこともできるようになりました。私も成長しました！

愛着がわきましたが、お盆になると山へ逃がしてあげるが約束だったので、山の本へ逃がしてあげました。カブトムシは元気に木を登り逃げていきました。
やっぱり、虫かごは窮屈だったんだろうなあ〜山に戻れて嬉しそうなカブトムシ。

来年も飼う？の一言に子供達は来年はお祭りの金魚を飼いたい！と、、、
もう、母は何も飼いたくないよと心では思いましたが来年はどうなることやら〜♪

